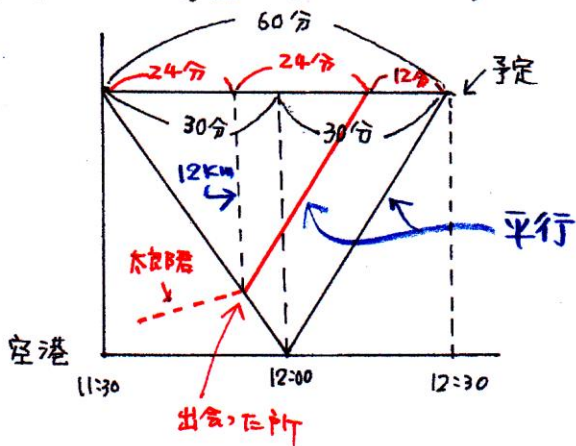


東京に住んでいる太郎君は、伊丹空港から車で30分かかるおじさんの家に行くことにしました。伊丹空港12時到着予定の飛行機に乗るつもりでしたが、その前の飛行機に空席があったのでそれに乗りました。そのことを知らなかったおじさんは予定の飛行機にちょうど間に合うように11時30分に車で家を出ました。伊丹空港に着いた太郎君はそのままおじさんの家に向かって時速4kmで歩き出し、途中で、おじさんの家まで12kmの地点でおじさんの車に出会い、それに乗って、予定していた時間より12分早くおじさんの家に着きました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 太郎君がおじさんの車と出会ったのは何時何分ですか。
 (2) 太郎君が空港に着いたのは何時何分ですか。

(1) グラフで考えると分かりやすいです。
 車の動きは二等辺三角形になります。



グラフよりおじさんの車と出会ったのは
 $11時30分 + 24分 = 11時54分$

11時54分

(2) 左のグラフより車は24分で12km進みます。

車の速さ(時速)は

$$12 \div \frac{24}{60} = 30 \text{ (km/時)}$$

太郎君の歩く速さは4km/時なので

車と太郎君の速さの比は $30:4 = 15:2$

↓ 車 太郎君

時間の比は $2:15$ (同じ道のり)

出会った地点をP、空港をQとすると、おじさんはP=11時54分に着き、空港に12時の予定だったのだ。

$$12時 - 11時54分 = 6分$$

②が6分にあたるので、

①は3分

太郎君は同じ道のりを①5がかりますから
 $3 \times 15 = 45$ (分)

すなわちP点(11時54分)より45分前に太郎君は空港に歩いていきます。したがって

$$11時54分 - 45分 = 11時9分$$

11時9分